



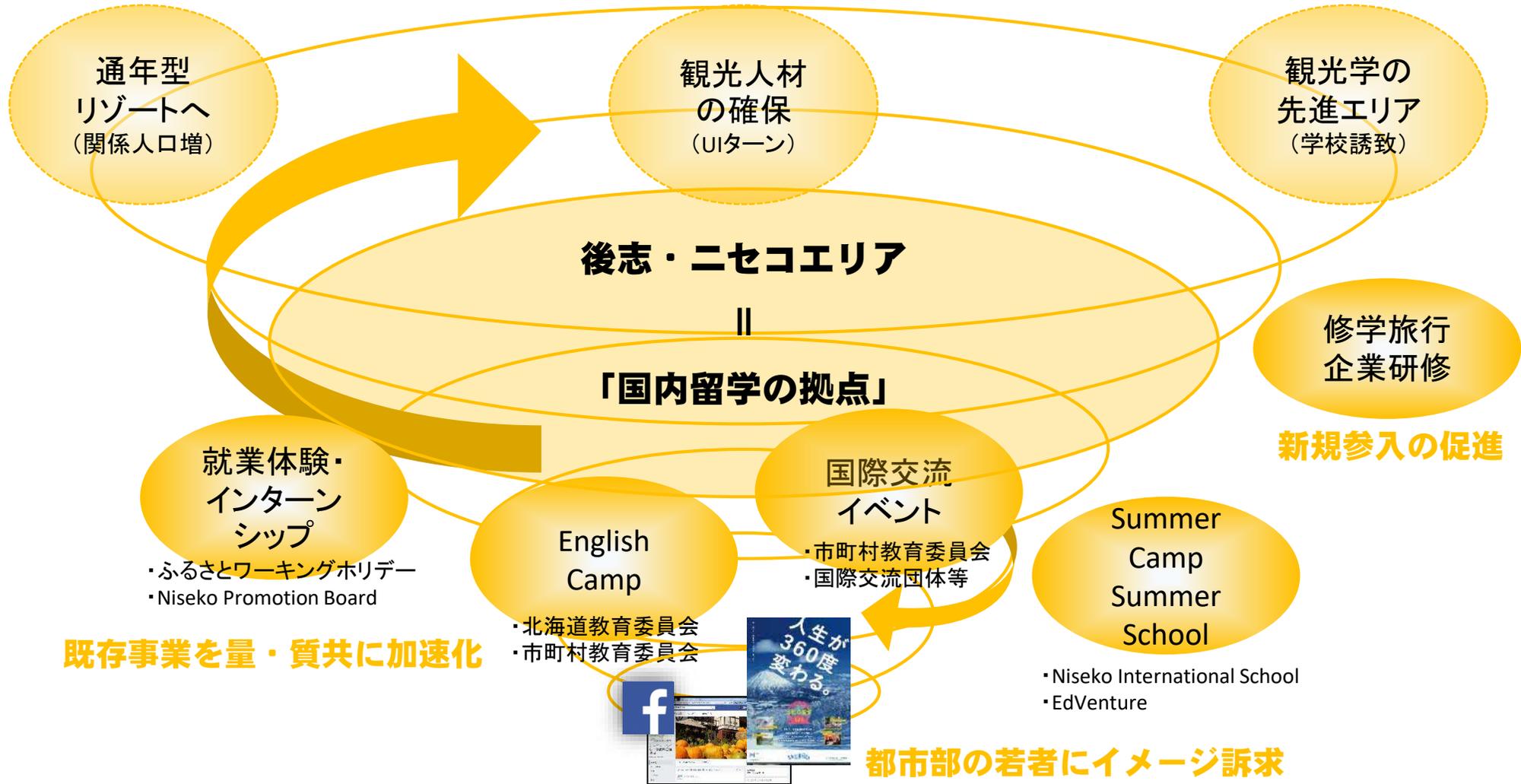
し り べ し
ShiriBeshi留学

令和元年度 事業報告書
R2.3 北海道後志総合振興局地域政策課



事業目的・ビジョン

- ・ニセコ・ルスツ・キロロ・岩内などリゾートエリアをはじめ、多くの外国人観光客や外国人住民が多い後志の地域特性を活かし、「英語トレーニング(研修・就業体験・国際交流等)」×「地域でのアクティビティ」をパッケージとした各種事業の総称を「ShiriBeshi留学(通称:ニセコ留学)」として打ち出す。(※振興局主催の事業に限定しない)
- ・振興局では、後志で人を育てる「グローバル人材育成プラン」の一環として、管内外に対して、取組をキャンペーン的に打ち出し(ポスター・FB等)、**後志・ニセコエリア**＝「国内留学の拠点」として認知されることにより、新たなニーズを掘り起こし、既存事業の加速化や新規参入の促進を目指す。
- ・また、その結果、夏の観光のグレードアップや観光人材の確保(UIターン)、観光学の先進エリアとしての発展(学校誘致?)等も期待。





事業スキーム



参加期間(1ヶ月~)



都市部の若者

観光・英語・地域づくり等を専攻する学生や
ワーキングホリデー前後の若者



- 世界的リゾートエリアで働いてみたい
- 英語を使った仕事をして、スキルアップをしたい
- 将来、観光や地方創生に関わる仕事がしたい

契約

インターンシップ
(有給・無給)



就業体験機会提供

+

給与・宿泊場所・食事等
(※条件は企業によって異なる)

リゾート企業等

- 繁忙期に人手がほしい(短期ニーズ)
- 優秀な若い人(特に日本人)と接触機会を増やし
将来の人材確保になげたい(中長期ニーズ)



- ・参加申込
- ・研修や地域交流等への参加

①参加者募集

- ・参加者募集(HP、大学訪問、説明会開催等)
- ・研修や地域交流等のプログラム企画・実施
- ・参加者サポート

北海道後志総合振興局

- 「後志は、インバウンド先進地であり、国内留学の拠点」としての認知度を
道内外で高めたい
(その結果として、地域に残ったり、将来、外から集まる人材を増やしたい)

- ・地域交流の企画相談、
実施フォロー依頼

- ・地域交流の企画、実施フォロー

- ・受入企業として申込
(一定の条件を設定の上、公募)

- ・企業に若者を紹介

②受入企業へ紹介・マッチング

③研修・地域交流等のプログラム企画・実施

- ・参加者サポート

市町村

- 地域の魅力を知ってもらい、ファンになって欲しい
(将来の移住・定住・就職を期待)



過去 8 回開催、累計203名が参加



H28年度 冬 1期 (1名)



2期 (37名)



H29年度 夏 3期 (10名)



H29年度 冬 4期 (38名)



H30年度 夏 5期 (18名)



H30年度 冬 6期 (39名)



R1年度 夏 7期 (27名)

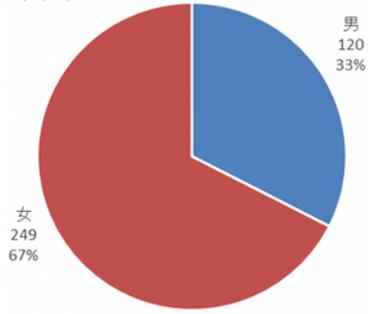


R1年度 冬 8期 (33名)

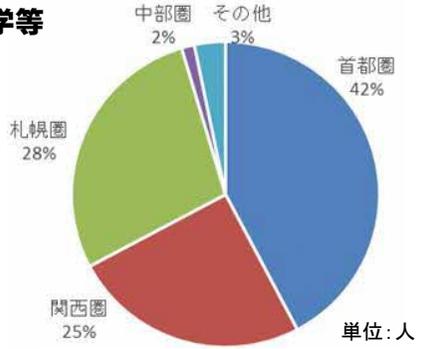
応募者・参加者属性 (1-8期生累計)

応募者 (累計 369名)

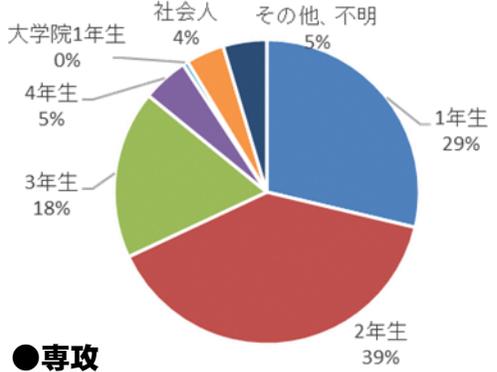
●男女比



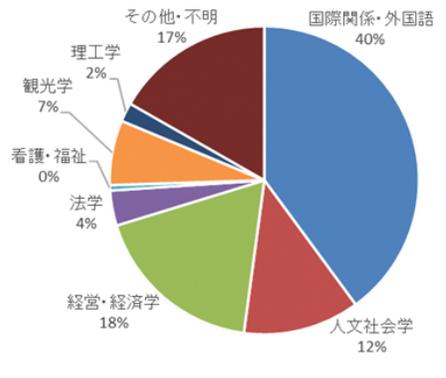
●大学等



●学年



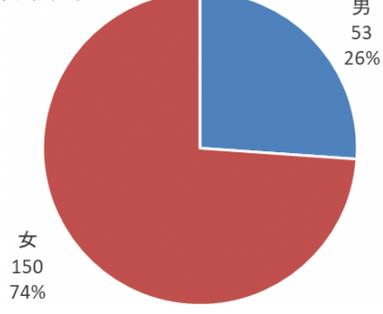
●専攻



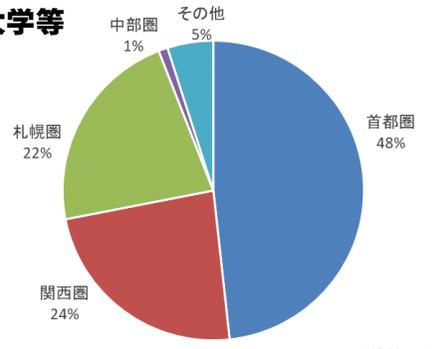
首都圏 (156)	法政大学	88
	東洋大学	22
	慶應義塾大学	3
	埼玉大学	3
	千葉大学	3
	明海大学	3
	立教大学	3
	麗澤大学	3
	社会人	5
	他	23
関西圏 (92)	関西外国語大学	56
	関西大学	15
	京都産業大学	3
	社会人	8
	他	10
札幌圏 (105)	札幌学院大学	35
	北星学園大学	33
	北海学園大学	14
	北海道大学	6
	北海道教育大学	5
	藤女子大学	3
	社会人	1
	他	8
中部圏 (5)	名古屋学院大学	2
	社会人	1
	他	2
その他 (11)	安田女子大学	2
	社会人	1
	他	8

参加者 (累計 203名)

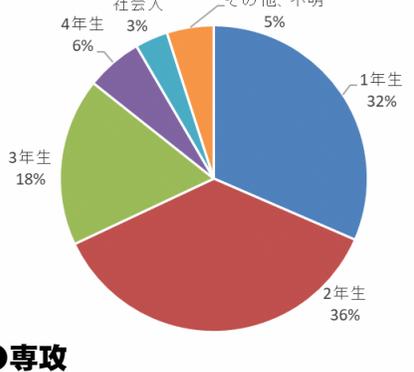
●男女比



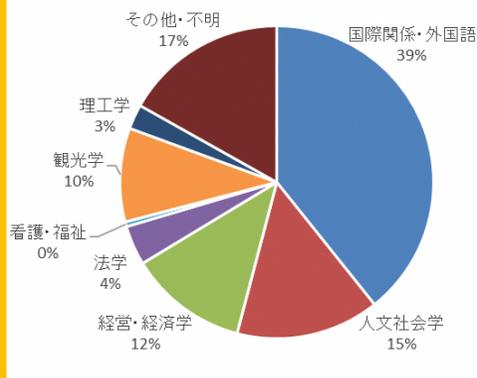
●大学等



●学年



●専攻



首都圏 (99)	法政大学	52
	東洋大学	17
	慶應義塾大学	3
	立教大学	3
	埼玉大学	2
	昭和女子大学	2
	千葉大学	2
	中央大学	2
	明海大学	2
	麗澤大学	2
社会人	4	
その他	8	
関西圏 (48)	関西外国語大学	30
	関西大学	9
	社会人	3
札幌圏 (45)	北星学園大学	22
	札幌学院大学	7
	北海学園大学	7
	北海道教育大学	2
	北海道大学	2
	北海道武蔵女子短期大学	2
	他	3
	中部圏 (2)	愛知県立大学
名古屋学院大学		1
その他 (9)	安田女子大学	2
	社会人	1
	他	6

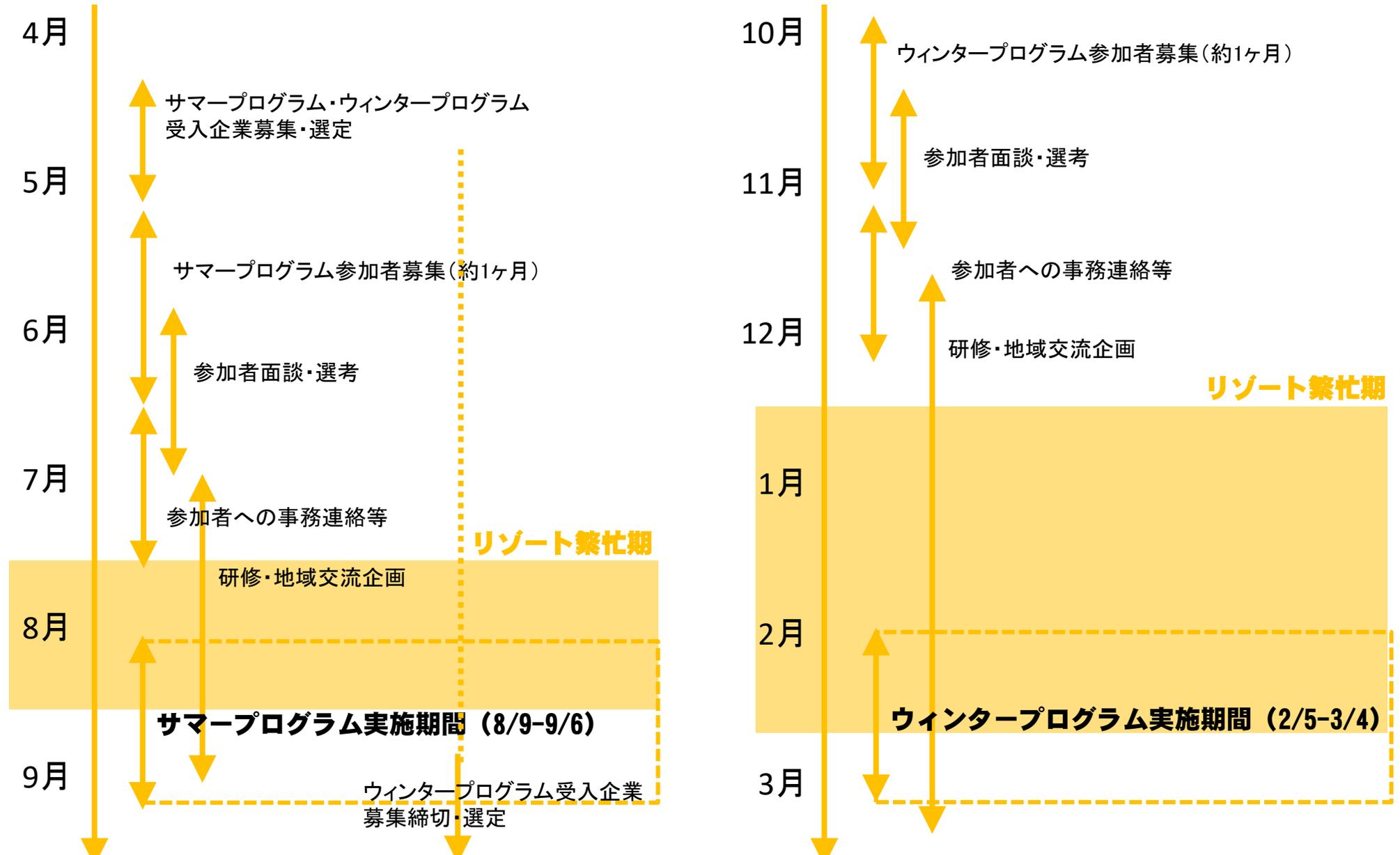
参加者就業先 (1-8期生累計)

市町村	就業先	業種	受入人数
倶知安町 144	HTM(株)	物件管理業	30
	緑の木(株)(MnK)	物件管理業	10
	(株)NISEKO MANAGEMENT SEVICE	物件管理業	8
	株式会社 NISEKO ALPINE DEVELOPMENT (NISADE) ※	物件管理業	1
	(株)ファーストキャビン	宿泊業	9
	ペンショングランパパ	宿泊業	5
	(株)SUPER OKUSAN(ホテルシャレーアイビー)	宿泊業	2
	(株)ニセコパークホテル	宿泊業	1
	(株)第一会館	宿泊業	1
	冒険家族	宿泊業	1
	(株)デリシャスフロム北海道(杏ダイニング)	飲食業	19
	The Niseko Supply Company(株)	飲食業	13
	DNA合同会社 ※	飲食業	3
	(株)NISEKO PIZZA	飲食業	2
	(株)創和プロジェクト(Tatsumi)	飲食業	2
	NISEKO SAKURA	飲食業	2
	ニセコバレースキーリゾート(雪庭、冬月)	飲食業	2
	(株)すすきの浪花亭	飲食業	1
	Niseko Concierge(株)	飲食業・宿泊業	10
	(株)サップロドラッグストアー(サツドラ)	小売業	1
	Gorilla Niseko	小売業	1
	日本ハーモニーリゾート(株)	スキーガイド	4
	(株)東急リゾートサービス	スキー場運営	8
	(株)池内システムサービス	清掃業	3
	ニセコリアルエステート	不動産販売業	1
	Niseko Promotion Board	マーケティング業	1
	ニセコ環境(株) ※	廃棄物処理業、農業、小売業	2
	吉田聡司法書士事務所 ※	司法書士業	1

市町村	就業先	業種	受入人数
ニセコ町 28	ヒルトンニセコビレッジ	宿泊業	12
	モイワリゾートオペレーション合同会社(LODGE MOIWA 834)	宿泊業	4
	(株)アンビックス(ホテル甘露の森)	宿泊業	4
	(株)FirstResort(アンヌプリロッジ)	宿泊業	2
	民宿おぎの ※	宿泊業	1
	(株)高橋牧場 ※	酪農業、菓子製造販売業、飲食業	3
	Japan Powder Connection	スキーガイド	1
	ニセコエビックスノースクール ※	スキースクール	1
岩内町 6	Yuki Kamui(株)(IWANAI RESORT)	スキー場運営	6
小樽市 3	(有)利尻屋みのや	小売業	2
	(株)マイステイズホテル(ホテルノルド小樽)	宿泊業	1
赤井川村 17	(株)キコロホテルズ	宿泊業	6
	(株)キコロアソシエイツ	スキー場運営	5
留寿都村 11	加森観光(株)(ルスツリゾート)	スキー場運営	11

累計受入企業 42社
※は今年度初受入企業

R1年間実施スケジュール



ターゲット4.7 2030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。

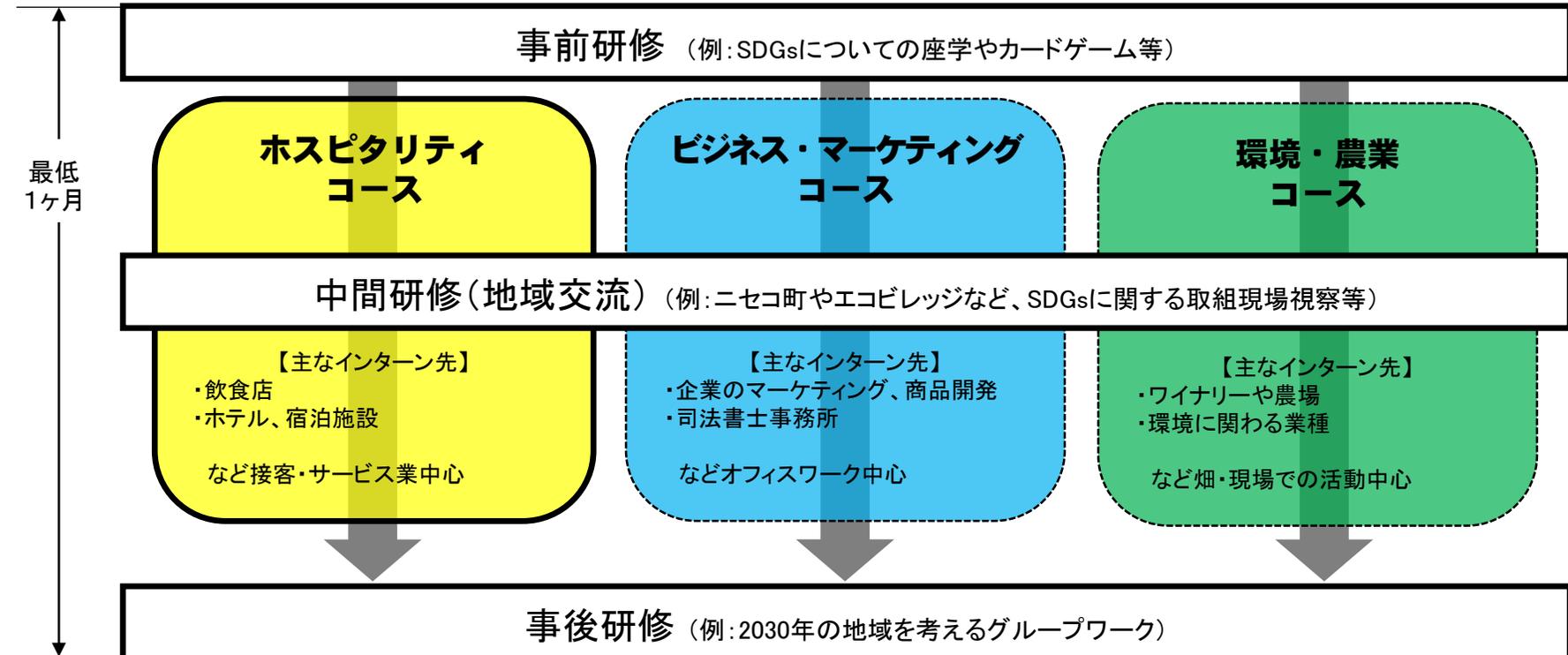
2019年度の取り組み

キーワード: SDGs(サステイナブル、多様性)

【背景・目的】

- ・H28の冬からスタートしたShiriBeshi留学。受入企業、市町村、地域関係者、大学等多くの協力を得ながら、計8期で203名が参加。大学との提携や各種メディアへの露出などの効果もあり、知名度は徐々に広がりつつあり、参加者も増えてきている。
- ・また、過去の参加者からは、当初は「英語力向上」を目的に参加したが、それ以上のものを修得し、地域のファンとなり、UITターンを希望する者も増えてきている。
- ・こうした参加者の声、地域・企業側の幅広い業種での受入ニーズ、地域の潜在力を踏まえ、次へのステップに移行する。基本的な目的や事業フレームは従来のShiriBeshi留学と変わらず、SDGsの要素を加えることで、さらに幅広く道内外都市部の意欲的な若者を管内に呼び込み関係人口の増大を目指す。

【基本的フレームワーク】 ※太枠は、従来のShiriBeshi留学と同じ



8/9 事前研修

(初日) 10:00~16:30 @ 振興局



「国際リゾートで働くこと」
(マイス(株)丸谷氏講話)

8/19-20 地域交流 in 余市町

(1日目) 10:00~19:30
(2日目) 09:00~12:00 @ 北海道エコビレッジ推進プロジェクト



エコビレッジ、SDGsなど
持続可能な暮らしについて学び・体験

9/6 事後研修

(29日目) 10:00~16:00 @ 振興局



1ヶ月の経験を振り返りシェア



ゲストトーク「Ecotourism」について
(MnK Alexis Olynyk氏
Gavin Rutherford氏講話)



英・カーディフ大
の学生と交流
(農作業・
夕食づくり)



地元の人と一緒に
地域課題を考えるワーク

2/5 事前研修

(1日目) 10:00~16:30 @ 振興局



研修ファシリテーターは、
GiFT木村氏



同期の仲間と1ヶ月の目標を
共有するワーク

2/1 地域交流 in ニセコ町

(15日目) 10:00~16:00 @ 振興局、ニセコ町民センター



2週間のふりかえり、経験を共有



ニセコ町地域おこし協力隊
寺地氏よりSGDsについて
レクチャー



ニセコ町長の講話

ニセコ町の
国際交流員・
地域おこし協力隊
と交流

3/4 事後研修

(29日目)
11:00~13:00新型コロナウイルスの影響で
集合研修ではなく、オンラインで研修を実施



研修ファシリテーターは、
GiFT鈴木氏



グループに分かれて1ヶ月の経験を共有